

平成22年度高鍋町事務事業評価表

◎事務事業の概要

事務事業名	有料広告掲載事業				開始年度	平成18年度	
基本目標	持続可能な財政基盤の構築				終了年度	未定	
担当課(局)	政策推進課	担当係	情報政策係	記入者	椎 良平	評価者	森 弘道
21年度決算	489	千円	22年度予算	492	千円	事業の実施方法	<input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 単独
21年度人件費	729 千円		22年度人件費	723 千円		事業従事者数	0.10 人 0.10 人

◎事務事業の目的・内容

事業の目的	本町の財源を確保するとともに、地域の活性化に資する
事業の内容	国・地方公共団体・公益法人及び事業所等からの申し込みに対して、広報誌および町ホームページなどの広告媒体による有料広告掲載の手続きを行う。

◎成果指標と活動指標

成果指標	成果指標名	何を狙い、どのような成果が得られたのか
	# 有料広告収入	有料広告の有益性を理解してもらい、有料広告掲載数の増とそれによる収入の増を目指す
	2	
活動指標	活動指標名	どれほどの活動をしたのか、事業の手法、手順等を詳細に
	# 広報活動	町広報誌やホームページ等を利用して、有料広告の広報や募集活動を行う。
	2	
	3	

◎達成状況

指標名		単位	20年度	21年度	22年度	
成果指標	有料広告収入	目標値	円	460,000	408,000	492,000
		実績値		287,000	489,000	
		達成率	%	62.4%	119.9%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標	広報活動	目標値	回	4	4	4
		実績値		3	1	
		達成率	%	75.0%	25.0%	
	0	目標値				
		実績値				
		達成率	%	#DIV/0!	#DIV/0!	

◎事務事業の評価

妥当性 (必要性)	◎目的からして町が行うべきか ◎同様の事業を他課・他団体で行っていないか ◎事業廃止による影響があるのか	町でしか行うことができない事業である。また、広報たかなべや町ホームページは、広告主にとって非常に有効な広告媒体であるため、必要性は高い。
有効性	◎目標に対して成果は得られているか ◎成果向上のための改善余地があるか	事業の目的である財源の確保と地域活性化促進の助成が実現されており、有効なものである。
効率性	◎活動量の効果は上がっているか ◎経費や時間の削減余地があるか	継続の申し込みの場合は、広告審査委員会による審査は書面で行うなど、効率的なものとなっており、事務のこれ以上の削減は見込まれない。
協働性	◎町民との協働の可能性はあるか(ボランティア・NPO等)	なし

事務事業名	有料広告掲載事業	担当課(局)	政策推進課
-------	----------	--------	-------

◎総合評価(今後の方向性を含む)

総合評価	◎担当の方針に対する評価者としての所見 ◎統括者として、どのように事業を進めるべきと考えているか、等	ホームページのバナー広告は、順調に推移しており財源の確保に貢献している。	今後の方向性				
			拡充				
			現状維持			○	
			縮小				
			廃止				
			廃止	縮小	現状維持	拡充	
			コスト				

事務事業評価委員会 評価欄	事業	現状維持	◎ホームページ全体を見直して、広告スペースを増やしていくべきである。 ◎歳入確保の観点から継続すべき事業である。他の媒体などを利用した新規参入ができないか検討すべき(ラッピング公用車など)である。
	コスト	現状維持	